

# 会 報

平成26年5月15日

# てんりゅう



## 「浜名湖花博2014」－その魅力を紹介－

風薫る爽やかな季節を迎えました。開催中の「浜名湖花博2014」はまさに今がベストシーズンです。

今回の「会報てんりゅう109号」では、6月15日まで、はままつフラワーパークと浜名湖ガーデンパークの2会場で開催されている「浜名湖花博2014」を特集しました。

ぜひ皆様もお出かけ下さい。

会報てんりゅう 第109号

(一社)天竜建設業協会 浜松市天竜区二俣町鹿島491-5 ☎(053)926-1562  
編集・発行 広報委員会 題字 長谷川智彦 FAX (053)925-6468  
電子メールアドレス tenryu@aqua.ocn.ne.jp  
ホームページ <http://www.tenkenkyo.net/>



## ▼はじめに

2004年の浜名湖花博から10周年を記念して始まった「浜名湖花博2014」。3月21日にはフラワーパーク会場、4月5日にはガーデンパーク会場がオープンしました。

我々天竜建設業協会広報委員会のメンバーがフラワーパーク会場を訪れたのは、オープン間もない4月3日の午後。1,300本の桜と50万球のチューリップの彩りが迎えてくれました。

以下、「浜名湖花博2014」の魅力と見どころを紹介していきます。



▲広報委員会メンバーによる取材

## ▼「花のしずおか」を全国に発信

「浜名湖花博2014」は静岡県や浜松市、地元企業から構成される実行委員会が主催し、87日間にわたり「花のしずおか」の魅力を全国に

発信します。一足先に開幕した3月21日のフラワーパークのオープニングセレモニーで川勝平太静岡県知事は「開催期間中、県内外の多くの人に浜名湖の魅力を知ってほしい」とPR。「花と緑のオーケストラ」を水辺で奏でる未来の暮らし」をテーマに、両会場の特性を生かした展示や演出など数々の催しが企画されています。

## ▼新たな出会いと魅力ある空間

フラワーパークでは広大な園内に咲き誇る「ウエルカムガーデン」や「スマイルガーデン」をはじめ、軽快に園内を一周する汽車型バスのフラワートレインなどにより、花を愛でる視覚とともに雰囲気も楽しめる空間を生み出しています。

また、季節の移ろいに合わせ幻の花と称される「ヒマラヤの青いケシ」、720品種におよぶ100万本の花菖蒲などを展示し、フラワーパーク



▲ヒマラヤの青いケシ  
澄みきった青空のような透明感のある青色が印象的で「幻の花」とも言われている。  
200本の大展示。

オリジナルの黄色の花菖蒲「浜名湖の光」もお目見えする予定で、訪れるごとに新たな出会いと魅力の空間が企画されています。

もともと、都市緑化の推進や花や緑に関する相談機能を持ち、栽培知識や管理技術に長けた職員の体制も充実したはままつフラワーパーク。今回の花博が新たな飛躍に繋がるものと確信しています。



▲はままつフラワーパーク会場 桜とチューリップの庭園

## ▼暮らしと庭の新たな関わりを発信

一方、2004年の花博を期に整備された浜名湖ガーデンパークでは、「暮らしと庭の新たな関わり」を発信します。桃源郷をテーマとした庭

師・石原和幸氏による特別展示ガーデン、フラワーデザイナー・村松文彦氏の「体験学習館」バーティガー「デン」などが企画されています。

また、「しずおかガーデン」と全国の自治体が出展する「花銀河」庭園にも注目が集まります。しずおかガーデンはガーデンデザイナーの小倉珠子さんが手がけ、約100平方の庭園の核には富士山をイメージした築山が構え、周囲にはみかんの木など特産物の植物を取り入れ、県の風景をモチーフにした植栽でまとめられています。「花銀河」は全国の自治体が共同出展する立体花壇と花の地上絵となり、3000平方を超える大花壇に仕上げられています。

## ▼結びに

温暖で穏やかな気候により、多様な花木が植生する県内。こうしたイベントを弾みとしながら、さらにこの地に花緑の文化が定着することが期待されます。

「浜名湖花博2014」は2会場合わせて80万人の来場を見込んでいますが、予想を上回るペースで増加しています。期間はいずれも6月15日までです。花の鮮やかさは風薫る今がベストシーズン。ぜひ皆様もお出かけ下さい。





▲ガーデンパーク「花銀河」



▲ガーデンパーク「花美の庭」

## 協会ニュース

## 社会資本の耐震・長寿命化に向けた取り組み

近年、道路などの社会資本においても既存構造物の耐震・長寿命化に向けた投資のウェイトが高まり、そのための補修・補強技術が重要視されています。

天竜建設業協会では会員企業のレベルアップのため、その第一歩として「橋梁の耐震・長寿命化技術講習会」を開催するとともに土木施設の補修・補強技術を学ぶ視察会を実施するなど、時代の変化に対応した取り組みを進めています。

## 1 橋梁の耐震・長寿命化技術講習会

平成25年12月9日、大手企業「シヨール建設株式会社」の技術者をお招きし、橋梁の耐震補強や長寿命化の施工例について学ぶとともに、橋梁の鉄筋探査方法の現場実習を行いました。この講習会には会員企業から41名が受講したほか、浜松市天竜土木整備事務所からも7名の方にご参加いただきました。



▲実際の橋梁現場での鉄筋探査実習



▲技術講習会受講の1コマ

## 2 補修・補強技術に関する研究施設の視察会

平成26年3月25日、茨城県つくば市にあるシヨール建設株式会社の「補修工学研究所」を視察しました。この日は会員企業等から26名が参加し、樹脂や特殊シート等を使った道路、トンネル等の補修・補強技術や構造物の疲労耐久性を調べる重量負荷試験等による補修・補強工法の効果等について学びました。



▲研究所での補修・補強技術説明の1コマ



▲つくば市の補修工学研究所





## 癒されて

Y・M

いつの頃から花に興味を持つようになったのでしょうか。

思えば庭のない我が家では、母が植木鉢に何やら植えていました。又、小学生の頃、クラスの誰かが新聞紙に花を包み、先生に渡している光景が目につかびます。教壇の上に水仙、あじさい、ねこやなぎ…。近所の家にはシャガ、秋海棠が一面に咲いていました。あの頃から花に魅せられていたのかもしれませんが。

子育てが一段落した頃、庭に想いを寄せるようになりました。庭には祖母が植えたアヤメ、芝桜、鳳仙花などが咲いていました。

「そこは植えてあるから踏むなよ」と、よく言っていました。

今では私のセリフです。

毎年春の芽吹きは感動です。

何もなかった地面から力強くツヤツヤの葉を出し、スクッと姿勢よく伸びた茎の先に黄色の花を咲かせるツワブキ。庭の隅でひっそりとピンクの可憐な花を咲かせるヒマラヤユキノシタ。クルッと葉巻のように芽を出す美しいギボウシ。うつむいて咲くクリスマスローズ。縁あって頂



いた水窪の花と言われているせりりごま。どれもその花咲く姿に心惹かれます。

最近ではPCブログ等で庭の様子を見る事が出来ます。そこには素敵な庭がたくさんあり飽きることがありません。その影響か多肉植物にも興味湧いてきました。

休日ともなればオーバーオールを着こみ麦わら帽子に軍手、長靴…庭作業の始まりです。ここに何を植えよう、こちの方が似合うかな、それとも…と、ウロウロ。これも楽しい時間です。時折、いすに腰掛けながめる景色に癒されています。

## かんとくさん



天竜土木整備事務所・春野土木グループ  
野末 英人

今年4月から天竜土木整備事務所・春野土木工事グループに配属になりました。

昨年度は龍山土木工事グループに勤務し、一年間龍山地域の維持修繕や舗装などを担当していました。

一昨年、初めて天竜土木整備事務所配属になり龍山担当であった前任者二人が揃って異動になってしまい、四苦八苦しながら道路の維持や管理を行ってきました。龍山の面積はそれほど広く無いのですが山が険しいため、いたる所で岩肌が目につきます。これらが風化して道路へ落下しないように管理を行ってきました。龍山や春野ではそれぞれ違った山の性質を持っていると思います。これらの性質を見極め、それぞれの地域にあった対応を行い、適切な道路の維持管理業務を行っていきたいと考えています。よろしく願い致します。

最近の  
キーワード【道路インフラの  
老朽化対策】

国交省は2014年度から道路インフラの老朽化対策を実施する。2メートル以上の道路橋とトンネルを対象として、近接目視を基本とする5年に1度の点検と4段階の健全度診断を全国の自治体に義務付ける。点検・診断・修繕の結果は毎年公表する。同省国道事務所と都道府県が連携し、「地域メンテナンス協議会」を設置することで人手や技術力などが不足している自治体を支援。内容は自治体間をまたいだメンテナンス業務を一括で発注することなどを想定している。

公共投資は新設から補修・補強による既設の長寿命化へとシフトしている。地域建設業としてもこうした変化への対応が重要な時代を迎えている。





## 建設ギャラリー

工 事 名 称 平成25年度 森林基幹道池の平矢岳線(24国線)工事  
 工 事 場 所 浜松市天竜区佐久間町奥領家  
 発 注 者 静岡県西部農林事務所長 中村 充  
 施 工 業 者 伊藤建設株式会社  
 工 事 概 要 BF掘削4,155m<sup>3</sup> 機械盛土2,839m<sup>3</sup> 残土処理1,104m<sup>3</sup>  
 モルタル吹付763m<sup>2</sup> 厚層基材吹付665m<sup>2</sup>  
 種子吹付1,666m<sup>2</sup> 丸太柵160m U型側溝262m  
 コンクリート舗装73m<sup>2</sup> ガードレール140m  
 横断排水工17m 集水桝4基 カーブミラー1基



本工事は長年継続されている林道開設工事です。ただ24年度予算の為、緑り越しが出来ず現場標高も800mと高く、冬季の工事では、工程的に終盤になる法面・コンクリート舗装の施工が心配でした。その予感が的中し2月中旬に降った大雪で(平均厚50cm)現場までの雪かき作業で2週間費やし、後半は突貫工事になりましたが、担当監督員や現場作業員他、多くの皆様の協力で工期内に、無事故で完成致しました。やはり積雪・凍結等が予想される現場では、余裕を持った工程管理をしなければと、痛感しました。



## 私の安全パトロール日誌

安全指導員

(株) マルチ代表取締役

黒川敏彦

日頃会員を始め関係機関の皆様には、建災防天竜分会の安全活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

私が安全指導者となつてから早20年余がたち、以前に比べると工事現場における安全管理は見違えるほど良くなつてきていると感じています。が、

ここ2、3年県下の死亡災害は減少していますが、天竜区管内においては増加の傾向にあるのが残念です。北遠地域は急峻なうえ、転石も多く施工困難な箇所が多いため、

このような箇所では、地山の点検及びネット等の設置など安全管理に十分配慮する必要があります。

足場・盤台等で安全上の措置がされていない場合には、監督員と協議して現場に合った工法にしてもらう必要もあります。

また、「労働災害ゼロ」を達成するためには、まず「ヒヤリハット」をなくすことだ

と考えます。1件の重大災害の陰には29件の軽傷災害があり、またその陰には、300件のヒヤリハットがある。とハイリッヒの法則の言葉があります。災害をなくすには、なんとと言ってもこのヒヤリハットをいかにゼロに近づけるかが第一だと考えます。

私たち指導員も次の点においてサポートしていきたいと考えています。

・現場での事故・災害のないよう、作業はあせらず無理のないようにすること。

・いかなる状況下でも安全をおろそかにしない。

・現場が狭いところでは特に資材・機材等を整理し、少しでも作業に支障がないようにする。

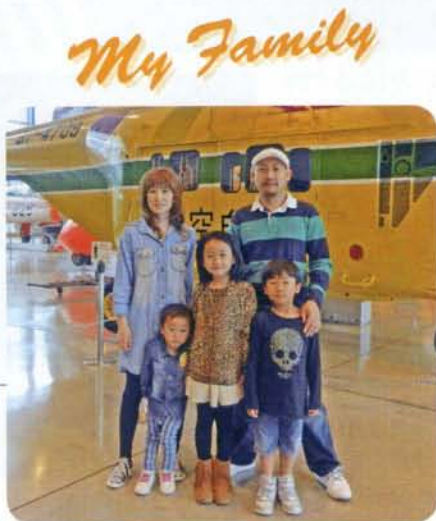
・夜・休日の作業では監督員と連絡を取れる体制をしっかりとつておく。

公共事業の削減・経費節減等業界にとつて非常に厳しい状況にあります。工事施工にあたっては、事故・災害のないよう十分な配慮をお願いします。



我が家の構成は私の父親(誠と、私たち夫婦(妻・有希)そして、春から四年生になった長女(世理華せりは)、二年生の長男(瑛翔えいと)、幼稚園中の次男(晏士あんじ)の六人家族です。

父は、天龍土建ひと筋四十



天龍土建工業(株) 古山美津樹

二年の最古参、十月には還暦を迎え、世代交代に不安を感じている私です……。

私たちが夫婦は、今年の霜月に結婚十周年を迎えるので、何か記念を

いつも磐田信用金庫をご利用いただきありがとうございます



Coffee Break

磐田信用金庫  
水窪支店  
丹羽貴美さん

ございます。い wish に入庫し10年以上があつという間に過ぎましたが、当時は恥ずかしくて大きな声で挨拶できなかったことを思い出します。初めて窓口業務を担当した時は、不安と緊張でいっぱい、先輩から「これからあなたはあなただけの笑顔です。いつも笑顔で接すればお客様も返してくれますよ。」と言われ、笑顔だけは忘れ

ずお客様と接してきました。そんなある日、「あなたの笑顔で私も元気になれる。これからも素敵な笑顔を見せてね。」と言われた時に、やっと先輩の言葉の意味が理解でき、お客様を元気にしていると思うと嬉しくたまりました。これからも初心を忘れず笑顔で業務に励んでまいります。皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

建設業界の皆様へ

## 建退共への加入のすすめ

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

- 17万建設事業所が加入、301万人の建設現場の就業者が退職金支給対象となっています。
- これまでに累計で217万件、1兆5,310億円の退職金をお支払いしています。(平成26年3月末現在)

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与！

- 特長
- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
  - ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
  - ◎掛金は全額非課税  
(損金または必要経費に算入できます)
  - ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価
  - ◎国からの財政上の支援  
(国の助成により掛金の一部が免除)

こんなに有利

掛金納付年数	掛金総額	退職金額
40年	312万円	563万円
35年	273万円	461万円
30年	234万円	372万円
25年	195万円	293万円
20年	156万円	221万円
15年	117万円	155万円
10年	78万円	94万円

●加入できる事業主  
建設業を営む事業主

●対象となる労働者  
建設業の現場で働く方

●掛金は一日310円  
(加入労働者ひとり)

建設現場は50年もつて  
もつて  
それぞれの時代  
確かな退職金  
1964 1968 1970 1987 1988 1991 2002 2012 2013  
手帳は定期的に確認しましょう  
退職金は建設業で働く労働者のための退職金制度です。

お申込・お問い合わせ先  
建退共 静岡県支部  
〒420-0857 静岡市葵区御幸町9-9 TEL054-255-6846

独立行政法人労働者退職金共済機構  
建設業退職金共済事業本部  
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL03-6731-2866

建退共

検索